

水とカッパ伝説のまち 志木

志木市は、埼玉県の南西部に位置し、都心まで電車で20分という好アクセス！面積9.05平方キロメートル、東西に4.7kmと全国でも6番目に小さな市です。人口は約76,000人です。

市内には「新河岸川」「柳瀬川」「荒川」の3本の川が流れ、自然や田園風景も多く残っています。川に囲まれ、水との関わりが深い街である志木市には、昔からカッパにまつわる伝説が伝えられています。そのため、カッパ伝説をモチーフに作られた24体のカッパ像があり、子どもたちにも親しまれています。また、「カッパ」や「カッピー」など、カッパの郷として愛嬌いっぱいのゆるキャラたちが活躍しています。

SHIKI



次代を担うたくましい志木っ子と
地域を支える市民を育む教育

志木市の教育 ～小中一貫教育、義務教育学校へ向けて～

志木市の児童生徒数は約5,900人。学校数は、小学校8校、中学校4校です。中学校1校と小学校2校で中学校区を形成しています。志木市では、小学校・中学校の先生方が義務教育9年間の全体像を共有し、9年間を通じたカリキュラムに基づき、全体がひとつながりとなって、切れ目なく児童生徒を育成する小中一貫教育を推進しています。小中一貫教育を推進する学校の設置形態は、これまでの取組や小学校・中学校の立地状況、地域の実情を踏まえ、義務教育学校または小中一貫型小学校・中学校を基本として計画しています。

特色ある教育

- ☑小中一貫教育、義務教育学校
小中の垣根を越えて、教職員みんなで児童生徒を育成。乗り入れ指導の推進のための市費教員（コネット教員）も配置。R9年度に義務教育学校設置を計画。
- ☑スマート教員配置
市独自の複数・少人数指導体制のための市費教員を、小学校の低学年と中学年に配置。
- ☑専科指導・教科担任制の推進
小学校の理科、音楽、外国語等の専科指導の充実。高学年の教科担任制を推進。
- ☑水泳民間委託
全ての小・中学校で、水泳指導を民間委託。専門的な指導で泳力アップ。
- ☑特別支援教育の充実
全校に特別支援学級設置。市費の特別支援教育支援員を全校配置。

ICT活用

- ☑タブレットはiPad
iPadにキーボード付きカバーを装備して使用。アプリも充実。サポートやセキュリティーも万全で安心。操作性にも優れ、さらに壊れにくい。classcloudやAIドリルで協働学習や個別最適な学びが可能。
- ☑校務支援システム
校務支援システム導入で業務の効率化を実現。R8年度中に、さらによいものにリニューアル予定。
- ☑デジタル採点システム
R7年度から中学校に導入。採点業務の効率化、教師の負担軽減、そしてデータ分析により個別指導を強化。
- ☑メール配信システムの活用
メール配信システム「さくら連絡網」を導入し、各種手紙やちらし配付等を電子化。学校からのお知らせや、家庭からの欠席連絡にも活用。

働き方改革

- ☑週時数、日課の工夫改善
週28時間の実施。日課を工夫して、教職員の放課後の時間確保を推進。
- ☑電話対応は勤務時間のみ
留守番機能付き電話全校設置済み。勤務時間外は留守番機能で対応。
- ☑全校SSS配置
スクールサポートスタッフを全校に配置し、教員の事務処理を負担軽減。小学校はICT支援員を配置し、低学年のiPad活用をサポート。
- ☑全校体育館エアコン完備
体育館での体育の授業や行事、部活も快適に活動。教職員の身体的な負担も軽減。
- ☑スクールロイヤー導入
南部地区初の市独自スクールロイヤー制度導入。研修や法務相談で学校をサポート。

水泳民間委託は市内全校に拡大！

小学校の宿泊学習は野辺山！

教科担任制で専門性アップ！

日課の工夫で放課後の時間確保！

スマート教員とT.T指導！

SSSが事務処理をサポート！

ネットワーク環境はストレスフリー！

給食は全校自校式でとってもおいしい！

ICT支援員によるサポート体制！

iPadは壊れにくい！

給食オリジナルメニューが豊富！

中から小への乗り入れ授業も！

全校に市費事務職員がいる！

働き方改革のための部活動見直し検討中

プールの管理が不要！

支援員さんも充実！

カッパは2018ゆるキャラGP優勝！

中学校の林間バスキー！

市立図書館とも連携した図書教育

市内の学校が全部近い！

体育館の活動が快適！

田子山富士塚は国指定文化財！